



建設部 災害復旧推進課
総務部 危機管理課
電話：082-426-3091(災害復旧推進課)
082-420-0400(危機管理課)



## 災害復旧の状況等と出水期への対応

### 1 災害復旧状況の概要

平成30年7月豪雨災害から4年が経過するにあたり、令和4年6月1日時点の進捗状況を公表するものである。平成30年以降も豪雨災害が頻発していることから、引き続き計画的に災害復旧事業に取り組み、早期の工事完了に向けて事業を加速させる。

### 2 豪雨災害からの復旧状況

#### (1) 被災年度ごとの進捗状況

(令和4年6月1日現在)

災害	進捗状況
平成30年7月豪雨	着手率100.0% 完了率80.0%
令和2年7月豪雨	着手率72.7% 完了率43.2%
令和3年大雨	着手率14.3% 完了率1.0%
災害関連	着手率65.6% 完了率58.3%

#### (2) 完了目標

災害	完了予定			総工事費
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
平成30年災				14,474百万円
令和2年災				439百万円
令和3年災				1,102百万円
災害関連				4,544百万円

### 3 被災者支援の状況

平成30年7月豪雨災害後、地域支え合いセンターを設置して被災者の見守りや相談支援等を実施してきた。令和3年度からは地域共生推進課を窓口として被災者が抱える悩み事に応じて関係機関（支所等の保健師、社会福祉協議会等）への橋渡しをしている。

また、被災者の住宅確保については、復旧工事の進捗状況に応じて公営住宅を提供するなど、継続的に支援している。

### 4 令和4年度の出水期の防災対応

#### (1) のんレポを活用した災害情報収集（防災）

これまで、市民からの災害情報の提供は、電話での聴き取りによるものに限られていた。6月から市民通報システム「のんレポ」を使って、スマートフォンから報告を受け付けるようにし、災害情報収集能力を強化する。

#### ○のんレポとは

「My City Report」というアプリケーションを使って、これまで道路や公園の損傷等の投稿を受け付けていたが、今後は市民から災害情報の投稿も受け付ける。写真と位置情報が正確にわかるため、電話による報告よりも、正確で迅速な対応につなげる。

	電話による報告（これまで）	のんレポによる報告
報告者	<ul style="list-style-type: none"><li>・説明に時間を要する</li><li>・電話がなかなかつながらない</li><li>・話が伝わりにくい</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・簡単に報告できる（写真を投稿）</li></ul>
市担当者	<ul style="list-style-type: none"><li>・位置の特定が難しい</li><li>・状況の聞き取りや確認に時間を要する</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・位置と状況が正確にわかる</li><li>・次の対応を指示しやすい</li></ul>

#### (2) 浸水地域河川排水用可搬ポンプの購入

河川本線に支線河川が流入する箇所、本線の水位が上昇することによるバックウォーター現象の発生が原因で浸水が発生しているため、可搬ポンプにより支線河川から本線に直接排水することで浸水状況の改善を図る。

#### ・設置場所

- 西条土与丸 イズミ東側：1基（予備機）
- 高屋町中島 JR西高屋駅北側：2基
- 黒瀬町檜原 黒瀬中央橋西側：2基
- 宗近柳国 柳国大橋北側：1基
- 豊栄町清武 清武団地：1基

